



05

謙遜

BASE Is Biblical And Solid Essentials

HUMILITY

Introduction

序論



“

謙遜は、神から
与えられる
諸徳が
根ざす唯一の
土壌である。



“

謙遜の欠如こそ、
すべての欠陥と
失敗を説明して
余りある
ものである。



“

謙遜は、
他の諸徳と
同水準のもの
ではない。



“

神から
与えられる
すべての徳の
根源である。



“

なぜなら、
謙遜のみが、
神の御前に
正しい態度を
とらせる
のであり、



“

神のすべての
みこころが
なされることを
受け入れる
ものだから
である。

—Andrew Murray

クリスチャンの 成長の土台である 謙遜

**Humility Is The Foundation
Of Growth As A Christian**

**謙遜なき所に
争いがある**

There Is A Fight Where There Is No Humility

主に似せられる
成長をすすめる者と
なりたい

- 01 謙遜についての概要
- 02 主から学ぶ謙遜の特徴
- 03 謙遜がないとどうなるか
- 04 主を学び謙遜にされた例

Chapter 1

謙遜についての 概要

Section 1-1

謙遜のイメージ

question

**謙遜とは
単なる低姿勢？**

あなたは
御救いの盾を
私に下さいます。
あなたの謙遜は
私を大きくします。

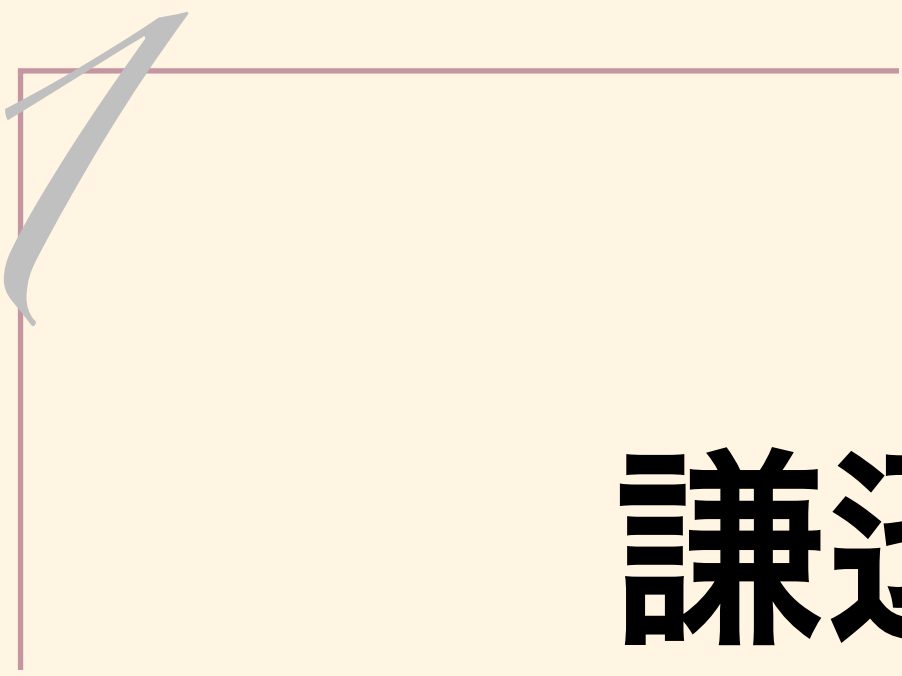
Ⅱサムエル 22:36

あなたは
御救いの盾を
私に下さいます。。

詩篇 18:35

あなたの右の手は
私を支え
あなたの謙遜は
私を大きくします。

詩篇 18:35



謙遜とは 神のご性質

Humility Is The Nature Of God



あなたがたは
神に選ばれた者、
聖なる者、
愛されている者
として、

コロサイ 3:12

深い慈愛の心、
親切、謙遜、
柔和、
寛容を着なさい。

コロサイ 3:12

同じように、
若い人たちよ。
長老たちに
従いなさい。

1ペテロ 5:5

みな互いに
謙遜を
身に着けなさい。

1ペテロ 5:5



謙遜とは 身に着けるもの

Humility Is What You Wear

私は、ユダヤ人の
陰謀によって
この身に降りかかる
数々の試練の中で、

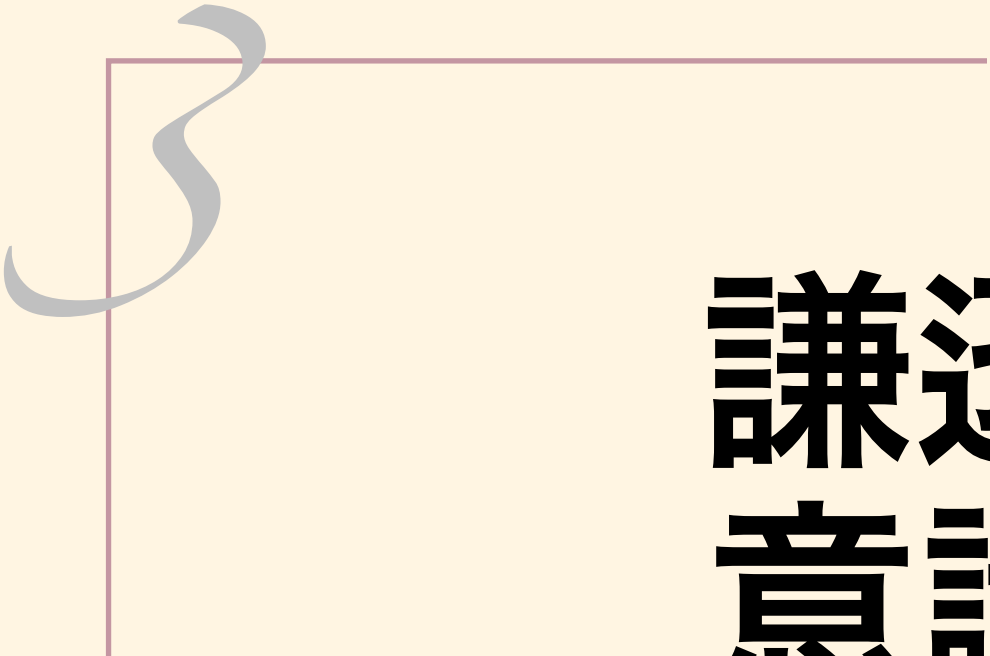
使徒 20:19

謙遜の
限りを尽くし、
涙とともに
主に
仕えてきました。

使徒 20:19

謙遜と柔和の
限りを尽くし、
寛容を示し、
愛をもって
互いに耐え忍び、

エペソ 4:2



謙遜とは 意識して 発揮するもの

**Humility Is Something
That You Consciously Exert**



主を恐れることは
知恵の訓戒。
謙遜は
栄誉に先立つ。

箴言 15:33

人の心の高慢は
破滅に先立ち、
謙遜は
栄誉に先立つ。

箴言 18:12

4

謙遜とは 人を魅力的に するもの

Humility Is What Makes People Attractive

Section 1-2

第1章のまとめ

謙遜とは神の ご性質

古き自分が
知らない
性質のため
学ぶ必要がある

学んだ内容は
意識して
発揮する
必要がある

謙遜を
身に着けた人は
魅力的になる

Chapter 2

主に学ぶ 謙遜の特徴

Section 2-1

模範であるキリスト

わたしは心が柔和で
へりくだって
いるから、
あなたがたも
わたしのくびきを
負って、

マタイ 11:29

わたしから
学びなさい。
そうすれば、
たましいに
安らぎを得ます。

マタイ 11:29





キリスト・イエスの
うちにある
この思いを、
あなたがたの間でも
抱きなさい。

ピリピ 2:5

Section 2-2

謙遜の特徴一つ目

何事も
利己的な思いや
虚栄から
するのではなく、
(中略)

ピリピ 2:3,5

キリスト・イエスの
うちにある
この思いを、
あなたがたの間でも
抱きなさい。

ピリピ 2:3,5

キリストの思い

Christ's Heart

利己的な思いや
虚栄からしない

Don't Be Selfish Or Vanity

キリストは、
神の御姿で
あられるのに、
神としてのあり方を
捨てられないとは
考えず、

ピリピ 2:6

キリストの行動

Christ's Action

神としての
あり方を捨てる

Forsake The Way Of God

あなたがたは、
私たちの主
イエス・キリストの
恵みを
知っています。

すなわち、
主は
富んでおられたのに、
あなたがたのために
貧しくなられました。

**「あり方」
へのこだわり
から自由**

Free From Commitment To The Way

愛を軸とした
謙遜は優柔不断
とはならない

Humility Based On Love Is Not Indecision

**謙遜とは
相手にこだわって
自分にこだわらない
しなやかで自由な心**

**Humility Is About Sticking To Others,
Not Sticking To Yourself, Supple, Free Mind**

Section 2-3

謙遜の特徴二つ目

へりくだって、
互いに人を自分より
すぐれた者と
思いなさい。
(中略)

キリスト・イエスの
うちにある
この思いを、
あなたがたの間でも
抱きなさい。

ピリピ 2:3,5

キリストの思い

Christ's Heart

人を自分より
すぐれた者と思う

Consider Others Better Than You

ご自分を
空しくして、
しもべの
姿をとり、

ピリピ 2:7

キリストの行動

Christ's Action

しもべの姿をとる

Take The Form Of A Servant

しもべの特徴

1 自分より仕える
相手の必要を優先する

Prioritize The Need For Someone To Serve You

2 そのために自分の
権利を主張しない
選択ができる

You Have The Option Of Not Claiming Your Rights

兄弟たち、
あなたがたは自由を
与えられるために
召されたのです。

ガラテヤ 5:13

ただ、その自由を
肉の働く機会と
しないで、
愛をもって
互いに
仕え合いなさい。

ガラテヤ 5:13

**謙遜とは
他の人を尊重し
自分より優先する
選択をする強い心**

**Humility is a strong heart that respects others and
makes choices that take priority over themselves**

Section 2-4

謙遜の特徴三つ目

それぞれ、
自分のこと
だけでなく、
ほかの人のことも
顧みなさい。

ピリピ[°] 2:4-5

キリスト・イエスの
うちにある
この思いを、
あなたがたの間でも
抱きなさい。

ピリピ 2:4-5

キリストの思い

Christ's Heart

自分だけでなく
ほかの人にも顧みる

Take Care Of Yourself As Well As Others

それから、
イエスは献金箱の
向かい側に座り、
群衆がお金を

献金箱へ投げ入れる
様子を見ておられた。
多くの金持ちが
たくさん
投げ入れていた。

そこに一人の
貧しいやもめが来て、
レプタ銅貨二枚を
投げ入れた。

それは一コドラントに
当たる。
イエスは
弟子たちを呼んで
言われた。

「まことに、
あなたがたに
言います。
この貧しい
やもめは、

マルコ 12:41-44

献金箱に
投げ入れている
人々の中で、
だれよりも多くを
投げ入れました。

皆はあり余る中から
投げ入れたのに、
この人は
乏しい中から、

持っているすべてを、
生きる手立ての
すべてを
投げ入れたの
ですから。」

心に余裕のある人とは

Who Can Afford

心が満たされている人

A Person Whose Heart Is Full

自らを低くして、
死にまで、
それも十字架の
死にまでも
従われました。

ピリピ 2:8

キリストの行動

Christ's Action

十字架の死にまで従う

Follow The Death Of The Cross

**謙遜とは
自分のことよりも
他の人のことを
顧みる満たされた心**

**Humility Is More About Looking
At Others Than About Yourself**

Section 2-5

謙遜とは何か

謙遜の特徴

自由な心
Free heart

強い心
Strong heart

満たされた心
Filled heart

**謙遜とは
神の主権の内に
自分を置くように
訓練された心**

**Humility is a mind trained
to put yourself in God's sovereignty**

謙遜の特徴

自由な心
Free heart

強い心
Strong heart

満たされた心
Filled heart

神の主権

自分を導いて
くださる
Guide me

人を導いて
おられる
Leading others

善しか
なさない
Only good

**謙遜とは
神の主権の内に
自分を置くように
訓練された心**

**Humility is a mind trained
to put yourself in God's sovereignty**

Section 2-5

第2章のまとめ

謙遜とは
自分に固執しない
自由な心

謙遜とは
他者を認める
ことのできる
強い心

謙遜とは
他者を思いやる
満たされた心

謙遜とは
神の主権の内に
自分を置く
訓練された心

Chapter 3

謙遜がないと
どうなるか

Section 3-1

不一致の問題

ユウオデ^ニアに勧め、
シンテ^ニケに
勧めます。
あなたがたは、
主にあって同じ思いに
なってください。

ピリピ⁴:2

Section 3-2

謙遜の対極 である高慢

人の心の高慢は
破滅に先立ち、
謙遜は栄誉に先立つ。

箴言 18:12

あなたの心は
自分の美しさに
高ぶり、
まばゆい輝きのために
自分の知恵を
腐らせた。

エゼキエル 28:17

高慢は価値を 台無しにする

Pride Spoils Value

“

今日の
キリスト教界を
苦しめている
混乱と争いは、

“

神学的な
論争から
生じたものでは
ないと私は
確信している。

“

問題は
賜物豊かな
指導者たちが、
柔和に
振る舞うことを

“

心がけて
いないところ
にあると思う。

—Hudson Amelding



“

多くの教会や
聖徒の集まり
において、
一致が乱され、
神のみわざが
妨げられている。



“

それは、聖徒と
見られている
人たちが、
短気であり、
性急であり、



“

自己弁護や
自己主張に
ふけり、
厳しく
人をさばき、
不親切な
ことばを発し、



“

互いに人を
自分より
まさった者
とせず、
彼らの聖潔が
そのうちに



“

聖徒の
柔和さを、
ほとんど
もっていない
ためでは
ないだろうか。

—Andrew Murray

Section 3-3

第3章のまとめ

謙遜の欠落は
群れの一致
兄弟姉妹の一致に
支障をきたす

一致がなければ
群れの働きに
大きな支障を
きたす

Chapter 4

主を学び 謙遜にされた例

Section 4-1

ペテロの例

話が終わると
シモンに言われた。
「深みに漕ぎ出し、
網を下ろして
魚を捕りなさい。」

すると、
シモンが答えた。
「先生。私たちは
夜通し働きましたが、
何一つ
捕れませんでした。」

でも、
おことばですので、
網を下ろして
みましよう。」

ルカ 5:4-8

そして、
そのとおりにすると、
おびただしい数の
魚が入り、
網が破れそうに
なった。

ルカ 5:4-8

そこで別の舟にいた
仲間の者たちに、
助けに来てくれる
よう合図した。

彼らがやって来て、
魚を二艘の
舟いっぱい
引き上げたところ、
両方とも
沈みそうになった。

これを見た
シモン・ペテロは、
イエスの足もとに
ひれ伏して言った。

ルカ 5:4-8

「主よ、私から
離れてください。
私は罪深い
人間ですから。」

ルカ 5:4-8

主を教えられると 心の中心の王座に 変化が起こる

Teaching About The Lord
Will Change The Heart's Throne



“

謙遜が欠如
しているのに、
熱心でしかも
活動的な信仰が
何と多いか。



“

すべての
外部的な教え、
すべての
個人的な努力は、



“

高慢を克服し、
優しい
へりくだった
心を
もたらすために、
何と無力か。



“

私たちが真に
謙遜になるのは、
神の謙遜を
備えておられる



“

キリストの内住による
のであり、
それ以外に
道はない。

—Andrew Murray

Section 4-2

パウロの例

私は使徒の中で
最も小さい者であり、
神の教会を迫害した
のですから、
使徒と呼ばれるに
値しない者です。

1コリント 15:9

すべての聖徒たちの
うちで最も小さな
私に、この恵みが
与えられたのは、

エペソ 3:8

「キリスト・イエスは
罪人を救うために
世に来られた」
ということばは
真実であり、

そのまま受け入れるに
値するものです。
私はその罪人の
かしらです。

使徒の中で最も小さい

すべての聖徒たちの
うちで最も小さい

罪人のかしら



“

斧は、自分が
切り倒した木を
自慢することは
できない。



“

きこりが
いなくては、
斧は何も
できないのだ。



“

きこりが
斧を作り、
その刃を研ぎ、
そしてそれを
使ったのだ。



“

きこりが斧を
横に放り出した
瞬間、それは
ただの古鉄
でしかなくなる。



“

ああ、
私が絶対に
このことを
忘れることが
ないように。

-Samuel Brengle

Section 4-3

ハドソン・テラー の例



“

ハドソン・
テラーは、
健全で
助けになる
計画であるにも
関わらず、



“

頑固な反対に
あつたために
計画をかなり
修正するか、



“

またはあきらめ
なくては
ならないことが
何度も何度も
あった。



“

その結果、
テラーが
提案した
改革を行えば、



“

不都合が
除かれるか
緩和された
はずなのに、



“

そうしなかった
ために
もつとひどい
不都合が
生じることが
よくあった。



“

後に、
テラーが
忍耐深く
祈り続けた
ために、



“

これらの
うちの多くの
企画が
実行に
移された。

—Dixon Edward Hoste

譲る強さ

Strength To Yield

思考放棄しない

Do Not Give Up Thinking

Section 4-4

第4章のまとめ

主を学ぶことによつて、
聖書が示す
謙遜の性質が
養われる

自分で謙遜になる
というよりは
主によって
謙遜にされていく

Whole Summary

全体まとめ

Summary Of Introduction

序論のまとめ

主に似た人とは
謙遜な人のこと

Chapter 1 Summary

第1章 謙遜についての概要 のまとめ

謙遜は
学ぶ必要がある

Chapter 2 Summary

第2章 主に学ぶ謙遜の特徴 のまとめ

謙遜を学ぶには
主を学ぶ
必要がある

Chapter 3 Summary

第3章 謙遜がないと どうなるか のまとめ

謙遜を
学ばなければ
高慢になる

Chapter 4 Summary

第4章
主を学び
謙遜にされた例
のまとめ

主を学んだ人は
謙遜にされる

EOF

・ 参考資料

アンドリュー・マーレー『謙遜』いのちのことば社、1967年
W・ギルモア『全く従う』伝道出版社、1995年
J・オズワルド・サンダース『霊的リーダーとなるために』いのちのことば社、2007年
ウィリアム・マクドナルド『新約聖書注解2』伝道出版社、2006年
ウィリアム・マクドナルド『新約聖書注解シリーズ 新約聖書ハンディー注解』伝道出版社、1998年
ロバート・リー『輪郭的聖書』伝道出版社、1953年
ジン・ジェヒョク『世の中心に立つ霊性リーダーシップ』いのちのことば社、2017年
ティモシー・ケラー『結婚の意味ーわかりあえない2人のために』いのちのことば社、2015年
藤本満『実用聖書注解 マルコの福音書』いのちのことば社、1995年
伊藤明生『実用聖書注解 ピリピ人への手紙』いのちのことば社、1995年
山口昇『新聖書注解1 マルコの福音書』いのちのことば社、1973年
尾山令仁『新聖書注解3 ピリピ人への手紙』いのちのことば社、1972年
鈴木英昭『新聖書講解シリーズ3 ルカの福音書』いのちのことば社、1983年
朝岡茂『新聖書講解シリーズ8 ガラテヤ・エペソ・ピリピ・コロサイ』いのちのことば社、1982年
ウィリアム・バークレー『聖書注解シリーズ11 ピリピ・コロサイ・テサロニケ』ヨルダン社、1969年

・ 改版履歴

2016年4月	初版
2017年10月	改版
2019年7月	改版
2019年8月	改版
2019年9月	改版
2019年11月	改版
2019年12月	改版
2020年1月	改版
2020年2月	改版